

おうちの方へ

1 「子どもは環境を呼吸する」と言われます。子どもが自ら学習できる学習環境を整えてください。

- ① 学用品は質がよく、余計な飾りの付いていない物を選び、一つ一つに名前を書かせ、大事に使わせましょう。筆圧の調整がうまくできない小学生のうちには、シャープペンシルではなく、鉛筆を使わせてください。
- ② 子どもが学習をする時間はテレビを消しましょう。
- ③ 学習することに対して、「〇〇できたら～を買ってあげる。」「〇〇できないなら、～に連れて行かない。」などの強制をしたり、ほうびをちらつかせたりしないようにしましょう。

2 学習用具が正しく使えると学習効果がとても上がります。基礎的な学習技術を育てましょう。

- ① 腰を立てて、いすに腰かけさせましょう。姿勢がよいと、内臓にかかるストレスもぐっと少なくなり、頭の回転がよく、健康で素直な子どもに育つそうです。よい姿勢は一生の宝です。

【いすの高さはこまめに調整してあげてください。】

- ② えんぴつを正しく持たせましょう。正しい持ち方をしていないと、年齢が上がってたくさんの文字を書く時に困ることがあります。また、学校で授業中に声をかけておりますが、定着までには時間がかかります。家庭学習の際にもぜひ声をかけてください。

3 【おすすめ！『我が家の読書タイム』】

子どもたちはおうちで本を読んでいますか。読書は、学力向上はもちろん、情緒の健やかな発達にも大きく効果を表します。学校でも読書を推奨しておりますが、おうちでも一緒に読書をする時間を楽しまれてはいかがでしょうか。子どもたちと同じ本を読むことも楽しいですし、一緒の空間で別々の本を読むもの、読書後の話が弾んで楽しいものです。本を読むことが好きな子どもには、「どんなところがおもしろかった？」と声をかけるだけで楽しく話をしてくれます。本を読むことが苦手な子どもには、「一緒に読もうか。」と声をかけて読み聞かせをしてあげると喜ぶでしょう。ぜひ、『我が家の読書タイム』を団らんの一つに加えてみてください。